

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立南港中央野球場・庭球場
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	市民の健康増進と文化的な都市生活の確保に寄与することを目的とする。
業務の概要	各種競技大会やイベント開催など市民が身近にスポーツに触れることができ、また気軽に健康づくりや体力づくりを行う場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	一般財団法人 大阪スポーツみどり財団
指定期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（野球場）

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		94.0%
達成率		117.5%

2 管理運営の成果・実績（庭球場）

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		90.0%
達成率		112.5%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	35,228,380	40,085,617	225,380	熱中症に伴うキャンセル補填（54千円） 12条点検の精算（171千円）
	計画	35,003,000	17,320,000		
利用料金収入	実績	34,001,000	24,575,200	2,501,000	例年通りの大会に加え、月曜日の臨時開場や早朝・薄暮・ナイター利用など、利用者の要望に応じた柔軟な対応を行った結果、利用料収入が増額しました
	計画	31,500,000	28,540,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	15,610,817	13,407,652	1,498,817	球場内の飲料およびアイスクリーム自動販売機の収入の増加や、新たに展開したビックルボールの貸コートや大会収入により増額しました。
	計画	14,112,000	11,660,000		
合計	実績	84,840,197	78,068,469	4,225,197	
	計画	80,615,000	57,520,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	27,450,704	25,909,331	2,345,704	最低賃金の増額、臨時開場や早朝利用、自主事業の開催において、スムーズな施設運営を行うため適切な人員配置を行った結果、人件費が計画より増額しました。
	計画	25,105,000	23,506,000		
物件費	実績	46,299,011	42,650,983	386,011	軽微な修繕は職員自ら実施することで、委託費や修繕費の抑制を図り管理費の削減をしましたが、燃料費高騰の影響を受け電気代が大幅に増加しました。
	計画	45,913,000	27,055,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	11,205,348	9,508,155	1,608,348	新たに実施した「プロスポーツチャレンジや」展開したビックルボールの貸コートや大会収入に伴う賃借料やチラシ印刷などの費用が増加し計画よりも増額しました。
	計画	9,597,000	6,959,000		
合計	実績	84,955,063	78,068,469	4,340,063	
	計画	80,615,000	57,520,000		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（野球場）	117.5%	A	
利用者満足度（庭球場）	112.5%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・すべての手洗い場や洗面所において流量調整を行い、節水に取り組みました。 ・利用者がエアコンの設定温度を最大（夏場：20℃、冬場：26℃）にする傾向があったため、夏は27℃、冬は23℃とするよう、各諸室に案内を掲示し、設定温度の協力を呼びかけました。 ・本部の技術監理部門によって、光熱水費に関する削減目標の設定や、電気・水道使用量の増減分析を行い、施設の省エネルギー対策を推進しました。 ・契約する電力会社については毎年見直しを行っており、今年度は世界情勢の影響による光熱水費の高騰を受けて、最も安価な電力会社と契約変更を行い、電気料金・ガス料金の削減に努めました。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・施設を利用されたお客さまのご意見やご要望をいつでも把握できるよう、ご意見箱を野球場入口エントランスに設置し、寄せられたご意見に対しては、施設からの回答を作成し、ご意見箱前に掲示し、公表することとしています。 さらに、受付や窓口ではご利用される方々とコミュニケーションを密にとることを励行し、お客様からのご意見やご要望等を直接、聴きとるようにしています。また、いただいたご意見・ご要望を職員相互間で情報を共有するために、連絡ノートを作成し活用しました。
--

6 外部専門家意見

野球場・庭球場の両施設ともに稼働率及び利用者満足度が高く評価できる。相対的に野球場の方が収益に対する効率性が悪いので、業務改善をはじめとして効率よく運営する仕組みづくりに取り組み、野球場単独でも収支がマイナスにならないように頑張ってもらいたい。既に稼働率が高い状態であるため現状以上の収入の増加につなげることは難しいことが予想されるため、民間事業者の持つ経営ノウハウにより更なる経費の縮減に努めていただきたい。 利用者満足度が昨年より更に伸びたのは、利用者の声に耳を傾け、可能な限り老朽化による施設の不具合箇所の改修・修繕の努力の結果によるものであると思われる。引き続き、快適な施設の利用環境の維持に努めていただきたい。 また、地域や団体等との連携も積極的に行っており、地域コミュニティの形成や地域活性化にも寄与しており、引き続き同様の取り組みに期待する。

令和6年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	